

## 要請番号 (JL25118A11)

募集終了



| 国名  | 職種コード 職種   | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次                       |
|-----|------------|------|------|----|------|----------------------------|
| パナマ | G182 小学校教育 |      | 個別   | 新規 | 2年   | ・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1 |

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

フェデリコ・ボイド小学校

#### 3) 任地 (西パナマ県カピラ) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

パナマではすべての公立学校を教育省が所轄しており、各県に地域事務所をもって教育行政を司っている。配属先であるフェデリコ・ボイド小学校は、1940年創立、児童数900名、教員数30名の、幼稚部を併設する小学校である。年間予算は23000ドル(教員給与を除く)。JICAでは、学校教育の改善のため、パナマ国内のいくつかの学校に、算数・数学教育、理科教育、環境教育のボランティアを派遣中である。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

パナマの算数レベルは低く、OECD(経済協力開発機構)生徒の学習到達調査(2009)で65か国中64位、数学オリンピック(2015)で104か国中99位になるなど、教育省にとって算数能力向上は重要な課題となっている。その後、しばらくOECD調査に参加していなかったが、2018年度にふたたび参加することを決定しており、教育への取り組み強化が求められている。児童の多くは算数に苦手意識を持っており、興味・関心を引き出す授業内容、指導法が必要となっている。このようなことから、日本の教育方法をいくつかのパイロット校で実践・普及していくため、そのひとつとしてこの配属先へのボランティアの要請が出された。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下のような活動を中心に、教員及び児童を対象とした活動を行う。

1. カウンターパートとともに算数の授業を行い、授業手法等についての助言・支援を行う。
2. 教員対象の研修会やセミナーを企画・実施する。
3. 授業観察、研修会のモニタリングを行い、授業の質の向上を支援する。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机など

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

上司である校長は、50歳、20年経験の大卒。

カウンターパートは、午前と午後それぞれとなる予定で、30代半ばで10年経験の大卒男性と、40代半ばで20年経験の大卒女性。

#### 5) 活動使用言語

スペイン語

#### 6) 生活使用言語

スペイン語

#### 7) 選考指定言語

## 【資格条件等】

[免許]：（小学校教諭）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（教員経験）2年以上 備考：経験に基づいた指導を行うため

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

## 【特記事項】